

実施状況等報告書

令和4年6月30日

三重県知事あて

住所：松阪市飯高町乙栗子124番地
商号又は名称：株式会社 川口屋
代表者 氏名：代表取締役社長 川口 大輔

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第10の規定に基づき、実施状況等を報告します。

【公表内容の変更の有無】（ ・ 無し ） ※どちらかを囲んでください

報告の履歴

Table with 2 columns: Report Year, Report Date. Rows: 1st year (R2.6.3), 2nd year (R3.6.30), 3rd year (R4.6.30), 4th year, 5th year.

※毎年度記載してください

1. 基本情報（※変更がある場合に記入してください）

Main information table with 7 columns: Business Name, Representative Name, Main Office Location, Phone/Fax, E-mail, Home Page URL, Designated Business Owner.

Organization form table with 5 columns: Company, Cooperative, Forest, Individual, Other.

Establishment date table with 1 column: Establishment Date (平成 5 年 2 月 5 日 設立).

Business type table with 4 columns: Forestry, Material Production, Materials, Other.

Capital table with 1 column: Capital (10,000 千円).

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

Change history table with 2 columns: Year, Change Content/Reason. Rows for 1st, 2nd, 3rd, 4th, and 5th years.



5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【基準（申請直近の事業年度）：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日】  
 【目標（5年後の事業年度）：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日】

年度	事業区分	素材生産								造林・保育			左記以外の林業の事業量 ( )	事業区域	
		主伐				間伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)			その他 ( )
		面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)						
(基準)申請直近年	直営	10.00	4,742	1,156	4.1					4,742				三重県 松阪市	
	請負								0		0.76				
	合計	10.00	4,742	1,156		0.00	0	0		4,742	0.00	0.76			
(目標)5年後	直営	12.00	6,300	1,260	5.0					6,300				三重県 松阪市	
	請負								0	2.00	4.33				
	合計	12.00	6,300	1,260		0.00	0	0		6,300	2.00	4.33			
1年目(R1年)	直営	12.00	6,527	1,020	6.4					6,527				三重県 松阪市	
	請負	3.00	1,129	300		1.00	142	40		1,271	1.50				
	合計	15.00	7,656	1,320		1.00	142	40		7,798	1.50	0.00			
	増減率				56%					64%					
2年目(R2年)	直営	12.00	5,982	910	6.6	3.00	151	23	6.5	6,133	0.00	0.00		三重県 松阪市	
	請負	0.00	0							0					
	合計	12.00	5,982	910		3.00	151	23		6,133	0.00	0.00			
	増減率				60%				皆増	29%					
年度	事業区分	素材生産								造林・保育			左記以外の林業の事業量 ( )	事業区域	
		主伐				間伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)			その他 ( )
		面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)						
3年目(R3年)	直営	15.00	6,975	1,032	6.8					6,975				県 市(町)	
	請負									0					
	合計	15.00	6,975	1,032		0.00	0	0		6,975	0.00	0.00			
	増減率				65%					47%					
4年目(O年)	直営													県 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
5年目(O年)	直営													県 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
目標達成率															

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率 ※生産性は材積(m3)÷雇用量(人)の値

	申請時	1年目(R1年)	2年目(R2年)	3年目(R3年)	4年目(O年)	5年目(O年)
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載	プロスウッド	プロスウッド				
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載	松阪飯南森林組合	松阪飯南森林組合				

6. 生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他 ( )	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他 ( )
申請時	取り組んでいる	1年以内に取り組み予定		取り組んでいる			
1年目 (R1年)	取り組んでいる	未着手		取り組んでいる			
2年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる			
3年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる			
4年目 (○年)							
5年目 (○年)							

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時	取り組んでいる				
1年目 (R1年)	取り組んでいる				
2年目 (R2年)	取り組んでいる				
3年目 (R3年)	取り組んでいる				
4年目 (○年)					
5年目 (○年)					

8. 主伐後の再造林の確保

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時		1年以内に整備する予定	松阪飯南森林組合	取り組んでいる	取り組んでいる		1年以内に策定等する予定
1年目 (R1年)	有している	未整備		取り組んでいる	取り組んでいる		策定等している
2年目 (R2年)	有している	有している	松阪飯南森林組合	取り組んでいる	取り組んでいる		策定等している
3年目 (R3年)	有している	有している	松阪飯南森林組合	取り組んでいる	取り組んでいる		策定等している
4年目 (○年)							
5年目 (○年)							

10. 雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善				②労働安全対策等		
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他 ( )	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む)
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
1年目 (R1年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
2年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
3年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
4年目 (○年)							
5年目 (○年)							

	②労働安全対策等						現場作業職員の休業4日以上 の負傷労働災害発生 件数
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント 等専門家による安全診 断・指導	その他（ ）	死亡労働災害の発生件数	
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	1年以内に取り組み予定			
1年目（R1年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	0
2年目（R2年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	0
3年目（○年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	0
4年目（○年）							
5年目（○年）							

### 11. 環境への配慮

### 12. 人材の育成

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容	計画的な技術者の育成等 に対する取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	作業現場で発生したごみ類は、適切に処理している。	取り組んでいる	緑の雇用の研修（フォレストワーカー）を受講させておりキャリアアップを図っている。さらにフォレストリーダーの研修も参加する予定である。
1年目（R1年）	取り組んでいる	申請時と同じ	取り組んでいる	申請時と同じ
2年目（R2年）	取り組んでいる	申請時と同じ	取り組んでいる	申請時と同じ
3年目（R3年）	取り組んでいる	申請時と同じ	取り組んでいる	申請時と同じ
4年目（○年）				
5年目（○年）				

### 13. 常勤役員の設置

### 14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

申請時	設置している	社長以下全員が、地域消防団の団員または、OBであり、地域の防災活動に貢献し、表彰も受けている。
1年目（R1年）	設置している	
2年目（R2年）	設置している	地元の寺院の危険木の伐採を行った。
3年目（R3年）	設置している	
4年目（R4年）		
5年目（○年）		

### 15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目（R1年）	人員の補充が、急務。ハローワーク等を利用して、人材を広く募集していく。
2年目（R2年）	1名を採用したのでしっかりと教育していく。
3年目（R3年）	R2年採用者は、定着しなかったため、新しい人材を募集する。職場体験をしてもらう。
4年目（○年）	
5年目（○年）	